

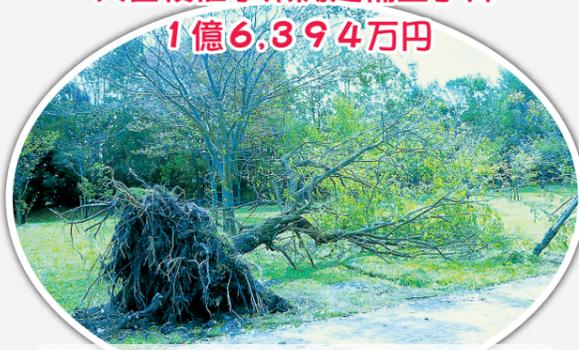
これらの補正予算・条例も審議しました

地域材利用促進事業 400万円



地域材を使用した新築住宅に対する補助金の追加要望に対応します。

災害復旧事業関連補正予算 1億6,394万円



昨年10月の台風21号による災害復旧事業の経費を中心とした補正予算です。
(写真はグリーンヒルズ津山での倒木)

津山市中小企業・ 小規模企業振興基本条例



地域産業・経済の発展、市民生活の向上を目的とし、中小企業・小規模企業の振興に関する施策の基本事項を定めます。

ごみ焼却施設解体撤去事業 ▲1億2,000万円(減額)



小桁のごみ焼却場跡より土壌汚染が地下深くまで達していることなどが確認されたため、地下部分の工事を別事業で行うための予算減額です。(この事業では、地上部分のみ実施)

請願

今回の定例会では2件の請願が提出されました。

- 「地方財政の充実・強化を求める意見書提出について」の請願 ⇒ **採択**

【請願要旨】 2018年度の政府予算・地方財政について、国民生活を犠牲にせず、社会保障充実、地方財政確立等を求める意見書を津山市議会から政府関係機関へ提出すること。

- 日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願 ⇒ **不採択**

【請願要旨】 日本政府の速やかな核兵器禁止条約への調印を求める意見書を津山市議会から政府関係機関へ提出すること。

私はこちら考える！賛成討論

中村聖二郎議員 核の惨禍を体験した日本が核兵器禁止に賛同し、推進の先頭に立つことが強く求められており、請願は採択するべきである。

秋久憲司議員 核兵器廃絶という現実的で理性的な選択でしか人類の未来はなく、非核兵器平和都市宣言を決議している本市としても請願を採択するべきである。

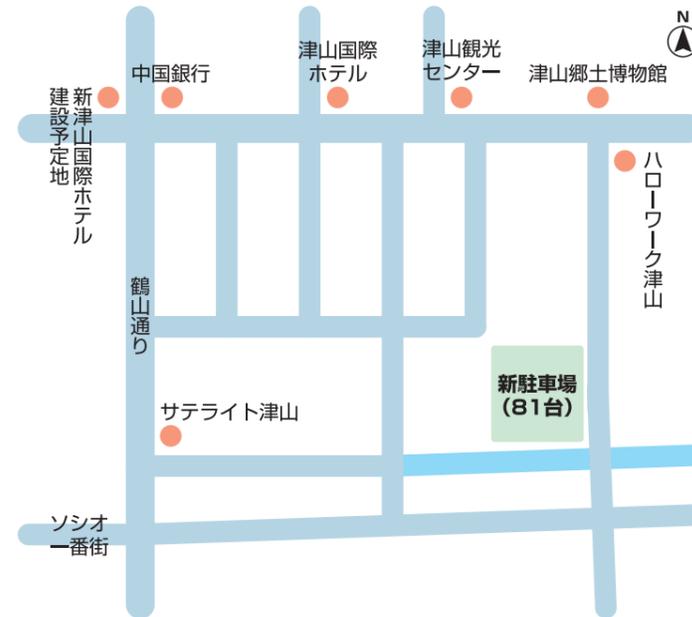
12月定例会 議案をピックアップ！

中心市街地に新駐車場を設置

観光・商業・文化施設の需要に対応

鶴山公園、城東地区などの周辺観光施設や、中心市街地の商業施設、文化施設の駐車需要に対応することを目的として、市内山下に「津山市城南駐車場」を設置するための条例が当局から示されました。

この駐車場は、第一駐車場が新津山国際ホテル建設により廃止されたことに伴い、新たに設置されるもので、今後、本市を訪れる多くの方々にご利用されること期待されます。



米軍単独訓練受け入れに係る決議を否決！

今回の定例会では、提出者の中島完一議員を含め4名の議員から「米軍単独訓練の受け入れ賛成を早期に求める決議※」が議員提出議案として提出されました。

決議案の概要

市長に対して、陸上自衛隊日本原演習場での米軍単独訓練の受け入れ判断を市長選挙前までに行うとともに、地元演習場対策委員会の答申を最大限尊重し、受け入れに賛成することを求める。

本会議において、この決議案の採決を行った結果、賛成少数で否決されました。

議案に対する質問 (中村聖二郎議員)

問 受け入れの覚書きを交わすためには、一定の期間が必要である。なぜ受け入れ判断を急ぐ必要があるのか？

答 米軍単独訓練は宮地市長に打診されたことであるので、市長の任期中に結論を出すべきであると考えます。

反対討論

美見みち子議員 受け入れ順守事項の確認には一定の期間が必要であり、市長選挙までに結論を出すには無理がある。

金田稔久議員 地元演習場対策委員会の答申を尊重するが、諸課題の整理を考慮すると時間が必要である。

広谷桂子議員 受け入れは賛成だが、「市長選挙前までに判断」との条件はつけるべきでない。

賛成討論

竹内邦彦議員 この件は国の安全保障にかかわることであるため、早急な判断が求められる。

※決議…議会が行う意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明するために行われる議決